



# あげな中 学校だより 百折不撓

平成30年8月31日発行  
発行者 安田智  
電話 098-972-3276

## No.13

いいこといっぱい！あげな中！ 感動いっぱい！あげな中！

# 生徒会リーダー研修でリーダーを養成！

生徒会リーダー研修が、8月1日(水)に本校で、生徒会執行部、生徒会専門委員長、各学級代表、各部のキャプテンの生徒63名が参加。朝8時40分から午後3時30分まで、中身の濃い研修を受けました。1年生から3年生を混成した7つの班で編制されていたため、はじめはぎこちなく会話も同学年とだけで行っていたが、【研修1】として、執行部のアイスブレイク(レク)を実施したことで、ゲームを通して班の雰囲気も和んできた。



← 執行部より研修の日程の確認



← 自己紹介ゲームを始めます



← 文字を速く見つけたら、手を挙げて、私たちの班が1位よ。



← 班員が協力して文字をさがす

「班対抗キーワードさがし」で、司会者が設定した単語を新聞紙の文字を使って、速く見つけるゲーム。班員と先生方も一緒に集中しながらも笑いがあって盛り上がりました。

【研修2】では、班によるグループ討議に移り、事

前学習のリーダーについてまとめてきたことを各班員が出し合い、リーダーの人物像や心構えなど意見交換を行った。そして、2学期以降リーダーとして何ができるか話し合った。



ウラ面に続く

【研修3】では、うるま市消防隊員による緊急の救命処置法（心肺蘇生法とAED装置の使い方）を学びました。今年の研修に救命処置を取り入れ、いざという時に人が倒れて、心臓が止まってしまっている時に、少しでも人命の救出に関われることを想定しておこないました。ダミーの人形を使って、消防隊員が見本を見せたあと、各班に別れて全員が実践しました。



← 胸骨圧迫を30回続けて人工呼吸2息の繰り返し、以外にきつく、体力がいる。



← 心肺蘇生法の次にAEDの使い方について消防隊員から説明を聞く



← 班員が交互に交代しながら胸骨圧迫を続け、AEDを持ってきたら取り付ける



← 消防隊員のAEDの操作方法の説明を真剣に聞くリーダーたち



↑ AED機器の指示に従って、パッドを装着。そして放電。また、心肺蘇生法（胸骨圧迫）をくり返しおこなう。

いざという時、心肺蘇生法を知っていると、心臓が止まった人を助けられる可能性が高いということ！